

東京 2020 オリンピック・パラリンピック 宿毛市ホストタウン事業

宿毛市は平成 29 年 7 月にオランダのホストタウンとして登録し、文化やスポーツなど様々な分野で交流を進めています。

ホストタウンとは…東京 2020 大会に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興などの観点から、参加国や地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体のこと

オランダ自転車ナショナルチームキャンプ誘致
(女子代表チーム)



ホストタウン記念事業
宿毛サイクルフェスティバル



ホストタウン関連事業
異文化交流事業



また、オランダの元自転車代表選手イリス・スラッペンデルさんが、3月5日(火)から8日(金)にかけて、市内3校で子どもたちと交流を行います。なお、3月9日(土)、10日(日)開催の第7回四万十・足摺無限大チャレンジライドに、イリスさんとオランダ自転車協会 CEO トワールド・フェイネベルグさんが、ゲストライダーとして参加される予定です。

これからもホストタウンとして、オランダとの交流を深める様々な取り組みを進めていきます。

異文化交流事業の紹介

【異文化交流授業 「ロギールさんの生き方に学ぶ」】



2月8日(金)、オランダから梶原町に移住し、和紙作りを行っているアウテンボーガルト・ロギールさんが山奈小学校を訪問し、異文化交流授業を行いました。文化・言葉・食べ物・スポーツ・歴史・和紙を題材に、和紙と出会いオランダから移住した経緯やオランダと日本の江戸時代からのつながり、オランダの歴史や伝統、それぞれの国民性や食文化の違いなどについて、実際にオランダのお菓子や伝統的な木靴などに触れながらユーモアを交えてお話いただき、児童の皆さんも熱心に質問をしていました。

市民の皆さんも一緒に、東京 2020 大会に向けて応援していきましょう！



問 総合運動公園 ☎ 66-1467